

33 羽田空港の再拡張・国際化と京浜臨海部活性化 (企画部)

<ねらい>

京浜臨海部では、企業の再構築や生産機能の移転などによる産業活力の低下が懸念されてきましたが、国内景気の回復や、規制緩和、都市再生緊急整備地域の指定などにより企業活動が活発化し、大規模工場跡地などの遊休地*・低未利用地の減少や製造品出荷額等の上昇など、経済状況の好転が見受けられます。

そこで、企業活動や県民の利便性に資する羽田空港の再拡張・国際化と、その効果を県全体の活性化につながる「神奈川口構想*」の実現に向けた取組みを推進するとともに、京浜臨海部における産業の一層の活性化やそれを支える道路網の整備を促進します。

<めざすすがた>

羽田空港の再拡張・国際化が実現するとともに、「神奈川口構想」の実現に向けた取組みが進んでいます。

また、エネルギー産業など既存産業の高度化・高付加価値化や、ロボット関連産業、エコ・エネルギー関連産業、ゲノム*・バイオ*関連産業など新たな産業の創出・集積が進むとともに、産業活動を支える道路網の整備が促進されています。

<数値目標>

目標① 京浜臨海部（京浜三区）における製造品出荷額等（単年度）

(単位：兆円)

実績(2005)	現状(2006)見込	2007	2008	2009	2010
4.18	4.24	4.25	4.26	4.27	4.28

(工業統計調査) ※ 京浜三区：横浜市神奈川区、鶴見区、川崎市川崎区

目標② 京浜臨海部の鉄道駅における一日当たりの乗車数（単年度）

(単位：人)

実績(2005)	現状(2006)見込	2007	2008	2009	2010
451,634	455,000	460,000	465,000	470,000	475,000

(交通関係資料集) ※ 京浜臨海部：横浜市神奈川区、鶴見区、川崎市川崎区のうちJR東海道線から海側の地域

新たな産業の創出・集積や交流拠点などの形成により、京浜臨海部の産業構造の転換を図るとともに、既存産業の高度化・高付加価値化を進めることにより、京浜臨海部の活性化を推進します。

<取り組む事業>

羽田空港の再拡張・国際化と神奈川口構想を推進するとともに、京浜臨海部における産業の活性化やそれを支える道路網の整備を促進します。

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現 状 (2006見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
1	羽田空港の再拡張・国際化と神奈川口構想の推進 神奈川や首都圏の利用者にとって望ましい羽田空港の再拡張・国際化の実現に取り組むとともに、羽田空港と成田空港の一体性を高めるアクセス改善の研究を進めます。また、再拡張・国際化の効果を県全体の活性化につなげるための「神奈川口構想」の実現に向けた取組みを推進します。	羽田空港の再拡張・国際化の推進 (国、県、市)	再拡張・国際化の推進	推 進	推 進	推 進	実 現
		羽田空港と成田空港の一体性を高める超高速鉄道整備構想の提案 (県)	首都圏空港のあり方について八都県市で共同研究	検 討	調 査	提案・八都県市での共同研究	推進 (八都県市での共同取組み)
		羽田空港への連絡路の整備促進 (国、県、市)	概略ルート・構造などの検討	都市計画決定準備など	都市計画決定準備など	都市計画決定など	整 備

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現 状 (2006 見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
		鉄道による空港アクセス改善の促進 (県、市)	調査・検討	調査・ 検討	調査・ 検討	調査・ 検討	調査・ 検討
		川崎殿町・大師河原地区の整備促進と国際臨空産業*の集積 (県、市、民間)	企業誘致などをめざした情報発信	グランドデザイン検討 誘致・ 順次整備着手	グランドデザイン策定 誘致・ 順次整備着手	誘致・ 順次整備着手	誘致・ 順次整備着手
2	道路網の整備促進 川崎縦貫道路（I期）の整備を促進します。	川崎縦貫道路（I期のうち殿町～大師区間）の整備促進 (国、県、市、民間)	整備	整備	供用開始	—	—
3	ロボット関連産業の創出・集積 「かわさき・神奈川ロボットビジネス協議会」と連携し、ロボット関連企業の掘り起しやマーケットの創出・拡大などに向け、事業化プロジェクトの立ち上げに取り組みます。	ビジネス交流会の開催、実証実験の場（ロボットパーク）の提供、ロボットウィーク ^{注1} （ロボLDK ^{注2} など）の開催 (県、市、民間)	事業化プロジェクトの立ち上げ数 1件	5	7	7	10
4	エコ・エネルギー関連産業の創出・集積 臨海部におけるエネルギー産業の高度化・統合化やDME*の活用により、エココンビナート ^{注3} の形成をめざします。また、エコ産業創出協議会などにおける民間企業の取組みを支援します。	エネルギー産業の高度化・統合化の推進 (国、県、市、民間)	エネルギー有効活用の検討	実現方策の検討	関係機関などの調整	推進	推進
		DMEの活用促進 (国、県、民間)	DME自動車の実証実験	製造、供給に係る企業連携の促進	製造、供給モデル事業の検討	推進	推進
		エコ産業の創出支援 (県、民間)	支援	支援	支援	支援	支援
5	ゲノム・バイオ関連産業の活性化促進 理化学研究所などへの支援を行うとともに、理化学研究所などと県試験研究機関との連携に取り組みます。また、科学技術アカデミーなどにおける人材の育成に取り組みます。	理化学研究所などへの支援 (県、市)	支援	支援	支援	支援	支援
		理化学研究所などと県試験研究機関との連携 (県、民間)	共同研究	共同研究	共同研究	共同研究	共同研究
		科学技術アカデミーなどにおける人材の育成 (県)	教育講座の受講者数 768人	人 800	人 800	人 800	人 800
6	企業活動の活性化促進 「インベスト神奈川*」やベンチャー企業*への支援施策などを活用した既存産業の活性化と企業誘致を促進します。	既存企業の活性化と企業誘致 (県、市)	支援・連携	支援・ 連携	支援・ 連携	支援・ 連携	支援・ 連携

注1 ロボット関連産業が、ビジネスとして成長していくために、ロボットの産業化に取り組む関係者が様々な情報発信を行うイベントの総称。

注2 暮らしにおけるロボットへのニーズの掘り起こしをめざしたシナリオコンテストの名称。『ロボLDK』の『LDK』とは住宅の間取り等を表すLDKのことで、ロボットが暮らしの中で活動する社会の実現をめざして『ロボット』+『LDK』=『ロボLDK』としてネーミングしたもの。

注3 企業間で連携してコンビナート内のエネルギーや資源の有効利用をはかる取組み。